全国的な学力調査の実施

調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、
○全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することによって、
　国や全ての教育委員会における教育施策の成果と課題を分析し、その改善を図る
○学校における個々の児童生徒への教育指導や学習状況の改善・充実等に役立てる
○そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

令和８年度調査の実施等

【本体調査：悉皆調査】
調査実施日　：令和８年４月23日（木）
中学校英語
　「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の実施日：令和８年４月20日（月）～23日（木） のうち1日
　「話すこと」の実施日：令和８年４月24日（金）～５月29日（金） の期間内で分散実施
調査対象：小学校第６学年・中学校第３学年の全児童生徒
調査事項：①教科に関する調査（国語、算数・数学、中学校英語）
　　②生活習慣や学習環境等に関する質問調査（児童生徒／学校）
　　※教科に関する調査（中学校英語）、質問調査は、オンライン方式（一部ランダム方式）で実施

【専門家による追加分析調査】
国、教育委員会、学校における教育施策や教育指導の一層の改善を図るため、学力調査を活用し、大学等の研究機関の専門的な知見を活用した高度な分析・検証に関する調査研究を実施

令和９年度調査の実施（予定）

【本体調査：悉皆調査】※すべてオンライン方式（CBT）で実施

調査実施日：小学校調査　令和９年４月20日（火）～23（金）の期間内で分散実施
　　中学校調査　令和９年４月13日（火）～16（金）の期間内で分散実施

調査対象：小学校第６学年・中学校第３学年の全児童生徒

調査事項：①教科に関する調査（国語、算数・数学）
　　②生活習慣や学習環境等に関する質問調査（児童生徒／学校）